

『2009 年度決算及び 2010 年度事業計画』

『2014 年度までの中期経営計画』 説明会 質疑応答

Q

2014 年度までの中期経営計画において、番組費はどのように考えていますか。

A

具体的な金額については差し控えさせていただきますが、売上高(単体)に対する一定の水準をベースに相応の利益は維持する範囲で想定をしています。また過去の水準を大きく超える想定はしていません。

Q

中期経営計画の最終年度(2014 年度)で連結の経常利益率が 10%を超える根拠を教えてください。

A

2009 年度の連結経常利益率は 9.0%であり、2010 年度事業計画での連結経常利益率は 9.1%を計画しています。ハイビジョン・3チャンネル放送による加入者増に伴い売上高が増収となり、2014 年度の連結経常利益率は 10%以上を確保できると考えています。

ただし、2011 年度から 2012 年度にかけては、ハイビジョン・3チャンネル化による番組費、デジタル移行費用、プロモーション費用等の投下により、一時的に利益率が下がることを想定しています。

Q

ハイビジョン・3チャンネル放送になることで、番組編成はどう変わるのですか、教えてください。

A

現在、社内に『ブランドプロジェクト』を立ち上げ、放送内容も含め、2011 年度以降どのような姿を目指していくのか、トータルで検討しています。今後さらにお客様のご要望にお応えできるチャンネル編成を目指していきます。

以上